

ドル円、124 円絡みで上値重い

GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 4 月 8 日

前営業日の市況

3 月の FOMC 議事要旨を受けた米株の下落を受け、日経平均株価も寄り付きからつれ安となった。ドル円は 123.72 で取引開始後、東京仲値公表前の時間帯に安値 123.47 まで下落した。その後しばらくは 123 円台後半で推移するが、欧州時間終盤にウクライナとの交渉で独自案を提案するとのラブロフ露外相発言が報じられるとクロス円が上昇。ドル円も高値 124 円を試す展開となった。さらに、米新規失業保険申請件数の予想を超える減少（改善）、FRB 高官によるタカ派的発言も意識され、米長期金利が 2.66% 台に上昇するなか、総じてドル買いとなった。ドル円は 124 円近辺で張り付き、高値圏 123.97 で引けている。

本日のポイント

岸田首相は昨日、米国（6 千万バレル）に次ぐ 1.5 千万バレルの石油放出を発表した。国際エネルギー機関（IEA）は 1 億 2 千万バレルの石油備蓄放出を決めており、目先の石油の需給改善期待から、原油価格は弱含みに推移する。折しも本日は 2 月の本邦経常収支が公表されるが、収支悪化懸念による円先安観は一旦後退しよう。もっとも、ブレイナード FRB 理事講演以降、米国債利回りは上昇、ドル高地合いとなっている。日米金融政策格差は意識されやすく、ドル円は本日早朝から 124 円台に突入している。3 月 28 日以来の 125 円台が視野に入る。（齋藤）

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
123.40~124.40	1.0830~1.0930	134.30~135.50

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



（出所）グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	123.72	124.00	123.47	123.97
EUR/USD	1.0898	1.0936	1.0865	1.0881
EUR/JPY	134.80	135.50	134.49	134.89
GBP/USD	1.3071	1.3108	1.3053	1.3074

	終値	(前日比)
日経平均	26,888.57	- 461.73
ユーロストック 50	3,802.01	- 22.68
FTSE100	7,551.81	- 35.89
ダウ工業	34,583.57	+ 87.06
ナスダック	13,897.30	+ 8.48
上海総合指数	3,236.70	- 46.73
CRB 商品指数	294.58	+ 1.44
WTI 原油先物	96.03	- 0.20
金先物	1,937.80	+ 14.70
VIX 指数	21.55	- 0.55

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.038 %	-0.006 %	0.233 %	-0.012 %
独国債	-0.014 %	0.026 %	0.681 %	0.034 %
米国債	2.463 %	-0.010 %	2.660 %	0.060 %
英国債	1.470 %	0.008 %	1.730 %	0.027 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.006 %	- 0.001 %
ユーロ円金利先物	100.030 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.02192 %	+ 0.00004 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.33 %	+ 0.00 %
米国 TB3ヵ月	0.6703 %	+ 0.0102 %
USD-LIBOR6ヵ月	1.50257 %	+ 0.00086 %
EURIBOR6ヵ月	-0.35500 %	+ 0.00600 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.25310 %	+ 0.00360 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 4月6日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年10月7日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年10月11日

(出所)為替のデータは発行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
14:00	日	景気一致指数(2月速報)	95.5	95.5
14:00	日	景気先行指数(2月速報)	100.8	100.9
15:00	独	鉱工業生産(前月比、2月)	0.2%	0.2%
18:00	ユ	小売売上高(前月比、2月)	0.5%	0.3%
21:30	米	新規失業保険申請件数(4/2・万件)	20.0	16.6
4:00	米	消費者信用残高(2月・億ドル)	181.00	418.20

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:50	日	経常収支(2月・億円)	14,500	▲11,887
15:00	日	景気ウォッチャー調査-現状(3月)	45.0	37.7
15:00	日	景気ウォッチャー調査-先行き(3月)	47.5	44.4

時刻	地域	イベント
12:35	日	30年物国債入札
17:50	仏	国債入札(複数年限)
20:30	ユ	ECB 理事会議事要旨
21:15	英	ビル BOE チーフエコノミスト講演
22:00	米	セントルイス連銀ブロード総裁講演
3:00	米	ポストティック総裁 / エバンス総裁討論会

時刻	地域	イベント
17:00	ユ	スペイン中銀デコス総裁講演
17:10	ユ	ポルトガル中銀センチノ総裁講演
20:15	ユ	パネッタ ECB 専務理事講演
20:30	ユ	ストゥルナラス総裁 / マクルーフ総裁 / ヘロドトウ総裁講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係性を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店にのみ適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。